

大徳連区

(東五城・西五城・富田・北今地区)

第55号

地域づくり協議会だより

発行者：大徳連区地域づくり協議会

発行日：令和7年12月1日

人口と世帯数（令和7年10月1日現在）

人口10,221（男5,059 女5,162）世帯数4,815

スポーツの秋！自由参加型イベント開催

9月21日（日）残暑の中、朝8時から10時まで、大徳小学校にて「ファミリースポーツフェスタ」が開催されました。



好きな種目を楽しむ参加者

今回は従来の体育祭から自由参加型スポーツイベントに変更し、ご家族それぞれが好きな種目に自由に参加し、のびのびとスポーツの秋を楽しんでいただきました。イベントの最後には、関係者を含めた「じゃんけん大会」が行なわれ、会場は笑顔と歓声に包まれました。

準備・運営にご尽力いただいた関係者の皆さま、本当にありがとうございました。（伊東）

ファミリースポーツフェスタ



「じゃんけん大会」を楽しむ参加者

フルーツの音色に包まれて心癒されるひととき

10月2日（木）13時30分より、大徳公民館にて女性学習部主催の音楽鑑賞会「フルーツ三重奏を聴く」が開催されました。

演奏は、河野佑佳さん率いるフルーツ三重奏グループ「トリコロール」の皆さん。華やかなドレスに身を包み、「糸」「いい日旅立ち」「川の流れるように」など、親しみのある名曲を披露してくださいました。会場には55名が参加し、美しい音色に耳を傾けながら、時には合唱で心をひとつに。予定されていた1時間30分があっという間に感じられるほど、和やかで楽しいひとときとなりました。（林）

女性学習部 音楽鑑賞会



トリコロールのみなさん

源平合戦旧跡と知られざる上海事変

10月15日（水）参加者38名で知多半島の二つの史跡を巡る社会見学に出かけました。

まず訪れたのは知多四国霊場第50番札所・野間大坊。ここでは平治の乱に敗れ、東国へ落ち延びる途中に暗殺された源義朝（鎌倉幕府初代将軍源頼朝の父）の墓と平清盛の継母であり、平治の乱後に囚われの身となった源頼朝の命乞いをした池禅尼（いけのぜんに）の塚を見学しました。平家にとっては辛い歴史の因果を感じることができました。

午後は南知多町の中之院で、軍人像を見学しました。昭和12年の第二次上海事変にて戦死された人々を供養するために、出征時等の写真をもとに名古屋市に建立され、戦後GHQによって壊されそうになったが、安置されていた大日寺の住職の強い意志によって守られ、その後、平成7年に当地に移設安置されたそうです。

今回の社会見学では、歴史の奥深さや現在とのつながりを改めて実感することができました。（今井）



源義朝の墓



池禅尼の塚



中之院の軍人像

教養講座 社会見学



野間大坊での参加者



昼食に大エビフライ海鮮定食を堪能

東加賀野井で家族交流

10月4日(土)、東加賀野井バーベキュー場にて「家族で楽しむパークゴルフと屋外バーベキュー大会」を開催しました。

当日はあいにくの雨模様となり、予定していたパークゴルフは中止となりましたが、大人13名・小学生以下13名の皆さまにご参加いただき、バーベキューを通じて楽しいひとときを過ごしました。炭火の火起こしには少々苦戦しましたが、参加者同士で協力しながら準備を進め、笑顔あふれる交流の場となりました。

雨にも負けず、家族の絆を深める温かな時間となったことを嬉しく思います。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。(林)



屋外バーベキューを楽しむ参加者

安全・安心なまちづくりを目指して



防犯グッズを配布する連区委員

10月13日(月・祝)13時30分より、DCMカーマ尾西店にて、大徳連区防犯交通安全委員会による防犯啓発活動が行われました。

当日は委員15名が参加し、店頭入口にて「ガラス破り防止シート」の防犯グッズを来店者へ配布。地域の皆さまに向けて、防犯意識の向上を呼びかけました。

委員のひとり「こうした活動を通じて、特殊詐欺や万引きの防止につながり、結果として安全・安心なまちづくりに寄与できれば嬉しいです」と語っており、その言葉に深く心を打たれました。(木全)

防犯啓発活動



地域で学ぶ防災イベント開催



簡易担架作り



段ボールベッド組立て

11月3日(月・祝)、「安否確認&避難訓練・防災フェスタ」が開催されました。

午前7時50分、各家庭で安否確認カードを玄関先や門扉に掲げ、班長が一軒ずつ確認を実施。その後、避難訓練参加者は町内の緊急避難場所に集合し、大徳小学校へと移動しました。

避難訓練の後は、午前9時より大徳小学校にて「防災フェスタ」がスタート。訓練参加者に加え、地域の皆さんも気軽に参加し、遊びながら防災を学べるイベントとなりました。簡易担架作り、段ボールベッド組立て、トイレカー展示、炊き出しと試食、その他たくさんブースがあり、約250名の方が、スタンプラリーや防災クイズなどで楽しみながら防災の知識と情報を学びました。

このフェスタで得た知識や体験は、将来発生が懸念される大規模地震への備えとして、きっと役立つはず。また、地域の防災意識の向上と、住民同士のつながりを深める貴重な機会となりました。(伊東)

安否確認&避難訓練・防災フェスタ



トイレカー展示



「いちみん」も参加



炊き出し・試食



12月・1月の行事予定

- 12月7日(日)
もちつき大会(大徳公民館)
- 1月10日(土)
交通安全総決起大会(大徳公民館)